

2005 環境シンポジウム

◆◆ 環境行動計画中間目標年を迎えて ◆◆

趣 旨

「エコアクション21」では、環境目標に「市民による環境行動に対する協力」を掲げ、環境共生型の住まい方に関する情報等をエンドユーザー等へ積極的に提供することを目標としています。

この活動の一環として、2004年度の目標管理実績調査結果と会員各社の環境への取り組み施策等の報告会を下記のように開催致します。

住宅事業者及び従業員をはじめ、一般の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

開催日時

平成17年10月27日 木曜日 13:00 ~ 17:00

会 場

住宅金融公庫本店 すまい・るホール

スケジュール

- 13:00 ~ 開会のあいさつ
- 13:05 ~ 特別講演『これからの持続可能な社会とくらしのために住宅産業に期待すること』
株式会社 クレアン 代表取締役 藺田綾子 氏
- 14:00 ~ 「2004年度エコアクション21」調査実績報告
- 14:25 ~ (休 憩)
- 14:40 ~ 各社 改善事例報告
 - (1) 積水ハウス(株)
「新築現場のゼロMISSIONへの取り組み」
 - (2) 積水化学工業(株)
「再築システムの家」
 - (3) ミサワホーム(株)
「微気候に配慮したまちづくり」
 - (4) パナホーム(株)
「工場における省エネ活動」
 - (5) 旭化成ホームズ(株)
「ICタグ管理によるリサイクル梱包材の活用」
 - (6) 大和ハウス工業(株)
「環境共生住宅への取り組み」
- 16:40 ~ 質疑応答
- 16:55 ~ 閉 会



講演者紹介

蘭田 綾子 氏 (株式会社 クレアン 代表取締役、GRI日本フォーラム事務局長)

兵庫県西宮市生まれ。甲南大学文学部社会学科卒業後、広告代理店、リクルートに勤務。1988年に女性を中心としたマーケティング会社、(株)クレアンを設立。環境問題を分かりやすく編集した『地球は今』全10巻の編集企画を担当。環境専門オンラインマガジン『エコロジーシンフォニー』初代編集長。現在、大手企業の環境情報開示として環境報告書やサステナビリティ・レポートの作成を50社より受託。松下電器グループ、JR東日本、大和証券グループ本社など、(財)地球・人間環境フォーラムの主催する「環境コミュニケーション大賞」等での受賞歴も多数。自前の箸の普及をしていこうということで、エコライフ推進型の「マイ箸クラブ」も展開中。また、この夏はネット上や「愛・地球博」会場などで、2025年の日本や世界を市民レベルで考え、社会づくりのビジョンを描き各省庁へと提言していく「言の葉(ことのは)さらさら2025キャンペーン」を仕掛けた。 「言の葉さらさら2025」http://www.,kotosara2025.jp/

お申し込み・お問い合わせ

お申し込み 下記の「環境シンポジウム参加申込書」にご記入のうえ、FAXにて送信下さい。尚、定員(250名)を超えた場合は、お断りすることがございます。

参加費 2,500円(環境改善事例集を含みます)

お問い合わせ 社団法人 プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局 TEL.(03)3502-9451 FAX.(03)3502-9455

住宅金融公庫本店 1階すまいるホール 案内図



(社)プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局 行

FAX.(03)3502-9455

「環境シンポジウム参加申込書」

平成17年10月22日までにFAXして下さい

Form for registration with fields for company name, name, and TEL.